

JPMC CREDO





経営理念

アパート・賃貸マンションの経営を通して、
それに関わる全ての人々（オーナー・入居者・従業員・株主・ステークホルダー）に
「ウェルス(財産的幸せ)」と「安心・安全・安定」を提供し続けます。



経営方針

- ❑ オーナー資産の最大化
- ❑ 全社員の経営参加
- ❑ エクセレントカンパニーの創造

三大経営方針

① オーナー資産の最大化

当社は付加価値のあるサービスを提供し、
オーナーの「持続可能な賃貸経営」に貢献すると共に、
JPMCパートナー企業の
事業・経営課題にソリューションを提供し、
共栄することを目的として行動します。

三大経営方針

② 全社員の経営参加

役員・社員一人ひとりがリーダーシップを発揮し、
すべての業務領域において
大きな裁量権を持ち、
自由に生き活きとした議論を経て
創造されたプロセスを重視し、
高いモチベーションと
社会貢献意欲をもって就業します。

三大経営方針

③ エクセレントカンパニーの創造

当社が目指すのは、あらゆる人に
「JPMCは素晴らしい会社」
という評価をもらえるような
「エクセレントカンパニー」を創りあげること。
JPMCクレドを理解し、実践することで、
全員一丸となって
エクセレントカンパニーの創造を実現しましょう！

企業倫理規範

わが社は、賃貸住宅に関わる
様々な課題を解決することを通して
社会に貢献する企業であり、
あらゆる企業活動の場面において関係法令を遵守し、
誠実かつ倫理的な行動をとることを徹底します。

倫理規範7箇条

- ① 社会通念に照らして適切な行動をとります。
- ② 社内規程、法令等の規範を遵守します。
- ③ 会社情報の管理を徹底します。
- ④ 個人の人権を尊重し、差別的な言動を厳に慎みます。
- ⑤ 公私の区別を徹底します。
- ⑥ 適時、正確な情報開示に努め、インサイダー取引規制を遵守します。
- ⑦ 反社会的勢力に対し、毅然と対応します。



JPMCポリシー 行動指針10則

- ① 相手の立場に立つ
- ② リーダーシップカルチャー
- ③ クレームを最優先に
- ④ 当たり前のことを、当たり前のようにやり続ける
- ⑤ パラダイムを打ち破る
- ⑥ 主体性と自律要因
- ⑦ ポジティブマインドの徹底
- ⑧ ゼロストロークの禁止
- ⑨ 数字が人格
- ⑩ スピード×スピード×スピード

JPMCポリシー

行動指針10則

① 相手の立場に立つ

コミュニケーションの基本は「相手の立場に立つ」こと。

相手に物事を依頼する際も、
ただ依頼するのと、依頼された相手がやりやすいよう
準備してから依頼するのとでは、大きな違いがあります。

お互いに「相手の立場に立つ」ことで、
物事が万事うまくいくのです。

JPMCポリシー

行動指針10則

② リーダーシップカルチャー

当社は社員一人一人が主役であり、
不要な人間はいません。

「誰かがやってくれるだろう」という意識を排除し、
率先垂範を実践しましょう。

「自分がJPMCの経営者だったら何をすべきか」を考えることが、
リーダーシップカルチャーにつながるはずです。

J P M C ポリシー

行動指針10則

③ クレームを最優先に

クレーム・トラブル・アクシデントを軽視しない。

業務上、クレームは避けられません。

クレームを出さないことより、

クレームにどのように対応するのかを考えるべきです。

クレーム対応は最優先に。これは絶対原則です。

JPMCポリシー

行動指針10則

④ 当たり前のことを、 当たり前のようにやり続ける

仕事に特殊技能は不要です。

基本に忠実に「当然遣るべき事を、
当然の様に、継続して遣り遂げる」事が
仕事を成功させる唯一の道です。

J P M C ポリシー

行動指針10則

⑤ パラダイムを打ち破る

固定概念を捨て、「可能性」を徹底追及。

新しいシステムやプログラムを
賃貸住宅マーケットに提供していくため、
「困難から発想しない。可能性から発想する」を
全ての業務における指針として徹底します。

J P M C ポリシー

行動指針10則

⑥ 主体性と自律要因

上手くいかない時、他人の所為（＝他律要因）に
原因を求めるのではなく
「自分は何をすべきか」を追求。
主役（＝主体性）は常に自分自身です。

JPMC ポリシー

行動指針10則

⑦ ポジティブマインドの徹底

出来ない理由をならべることは、個人にとっても
会社にとっても、得るものではありません。

昨日とやり方が一緒なら今日も結果は同様、
他者と同じやり方では勝つことは出来ません。

ネガティブな行動（面従腹背・陰口・徒党・虚礼）を一切排し、
どうやったら出来るのかの創意工夫を
可能性から発想しましょう。

JPMCポリシー

行動指針10則

⑧ ゼロストロークの禁止

挨拶しない、返信しない、回答しない等、
無反応を禁止します。

自分にとって都合の悪い内容でも、
アクションを返すことで次に繋がります。
無視からは何も生まれません。

J P M C ポリシー

行動指針10則

⑨ 数字が人格

良いプロセス（＝当たり前前事を、当たり前前様にやり続ける）が
必ずや良いリザルト（＝成果）を生みます。

×年功序列、△実力主義、◎業績主義

JPMCポリシー

行動指針10則

⑩ スピード×スピード×スピード

時間は有限、客は無限。

仕事の質は「集中力×時間」で決まる。

そして、質は量から生まれます。

まずは行動目標の達成。効率・能率を重視し、

業務の前倒し・無理・無駄・ムラを
徹底除去します。

J P M C 語録

- 普通の会社にはしたくない。目指すのはエクセレントカンパニー
- 為せば成る 為さねば成らぬ 何事も成らぬは人の 為さぬなりけり
- 熱意、誠意、創意
- スピード・スマイル・ステディ（＝平常心）
- 困難から発想しない。可能性から発想する
- 変化はチャンス！
- 他人は変わらない、でも自分は変われる。
自分が変われば、他人も自分の未来も変わる
- ひとと思った通りのひとになる

エクセレントカンパニーの創造を実現しましょう！